

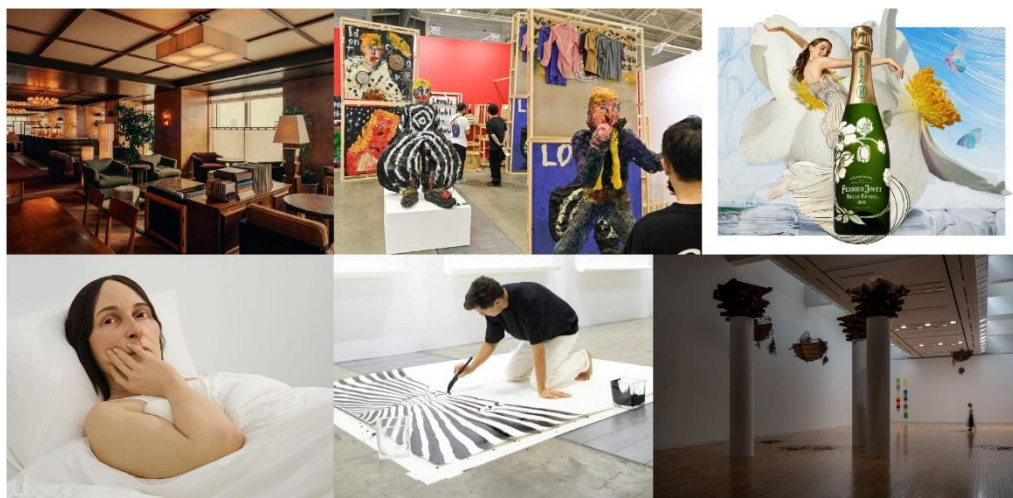
プレスリリース

2026 年 9 月 4 日

Tokyo Gendai 広報事務局

第 4 回 Tokyo Gendai がチケット最新情報を発表

～ヴェルニサージュチケット購入者限定新特典「Tokyo Gendai Art Pass」と、
金曜夜限定の特別チケット「Friday Evening Ticket」が登場～



- 2026 年 9 月 11 日（金）～13 日（日）に開催される第 4 回 Tokyo Gendai のチケット最新情報を発表。
- 会期前日、9 月 10 日（木）に開催される特別内覧会ヴェルニサージュチケット購入者限定の新特典として、青山・表参道エリアに誕生した「ソーホーハウス東京」の特別入場パスや、都内で開催中の人気展示会をお楽しみいただける「Tokyo Gendai Art Pass」が今年新登場！
- 9 月 11 日（金）には Tokyo Gendai として初めて開催時間が延長に。金曜夜限定の特別割引チケット「Friday Evening Ticket」も販売開始。
- ヴェルニサージュおよび一般入場チケットは [ArtSticker](#) と [イープラス](#) にて好評販売中。

2026 年 9 月 11 日（金）～13 日（日）の 3 日間の日程で開催される第 4 回 Tokyo Gendai 一般公開に先立ち、9 月 10 日（木）に開催される招待制の特別内覧会「ヴェルニサージュ」のチケット購入者限定の新たな特典情報を発表しました。また、今年は 9 月 11 日（金）の開場時間を初めて 20 時まで延長。金曜日の夜にゆっくりとアート鑑賞をお楽しみいただける、通常価格の 40%割引となる特別チケット「Friday Evening Ticket」の販売も開始しました。

■ヴェルニサージュチケット購入者限定新特典「Tokyo Gendai Art Pass」が登場

ヴェルニサージュチケットは、世界各地から集まったギャラリーが本フェアのために厳選した出展作品を、一般公開に先立ってご覧いただける特別なチケットです。作品鑑賞に加え、この時間帯でしか出会えない特別なパフォーマンスの数々をお楽しみいただけます。本チケット購入者に限り、会期中何度でもフェアへの入場が可能となり、オフィシャルシャンパーニュパートナーの Perrier-Jouët によるシャンパーニュ 1 杯もお楽しみいただけます。

さらに今年は新たに「Tokyo Gendai Art Pass」がセットになります。2026 年 4 月に東京・南青山に誕生した「ソーホーハウス東京」の特別入場パスに加え、森美術館「ロン・ミュエク」展、東京オペラシティアートギャラリー「ほぼ空：青木淳＋リチャード・タトル」、ポーラ美術館「モネ没後 100 年・開館 25 周年記念 あたらしい目—モネと 21 世紀のアート」、麻布台ヒルズギャラリー「RYUICHI SAKAMOTO + SHIRO TAKATANI AMBIENT KYOTO - TOKYO」など、都内で開催中の展覧会をお楽しみいただけます。フェア会場の壁を越えて、アート&カルチャーの「今」を巡る、ヴェルニサージュチケット購入者だけの特典です。

今年 4 月に日本上陸、今話題の会員制クラブ「ソーホーハウス東京」への特別パス

2026 年 4 月、東京・南青山に日本初上陸を果たした「ソーホーハウス東京」。クリエイティブな感性を持つ人々のためのメンバーシップクラブです。館内を彩るのは、毛利悠子、池田亮司、開発好明ら、現代アートを牽引する日本人と日本にゆかりのあるアーティストたち。ソーホーハウスとの深い対話を経て紡ぎ出された、40 名に及ぶ作家による珠玉のコレクションが皆様をお迎えします。ラウンジや、空へと繋がるインフィニティプール。感性を刺激する至福のひとときを、心ゆくまでご堪能ください。



※本パスのご利用可能日時：9 月 18 日（金）から 10 月 9 日（金）まで（火曜日定休日を除く）

公式サイト: <https://www.sohohouse.com/ja/houses/soho-house-tokyo>

森美術館で開催中「ロン・ミュエク」展への入場パス

実物より遥かに大きく、あるいは小さく造られた人体彫刻で知られるオーストラリア出身の現代美術作家、ロン・ミュエクの個展。緻密な観察と哲学的な思索から生まれるその作品は、孤独や脆さ、不安といった人間の内面を、圧倒的なリアリティと静かな存在感で映し出します。日本では 18 年ぶりとなる本展では、大型作品《マス》を含む 11 点を展示。うち 6 点が日本初公開で、初期の代表作《エンジェル》(1997 年) も見どころのひとつです。



《イン・ベッド》 2005 年 ミクストメディア 162 × 650 × 395 cm 所蔵：カルティエ現代美術財団 展示風景：「ロン・ミュエク」韓国国立現代美術館ソウル館、2025 年 撮影：ナム・キヨン 画像提供：カルティエ現代美術財団、韓国国立現代美術館

※本チケットで入場可能な日時：9 月 10 日（木）-13 日（日）10 時～22 時

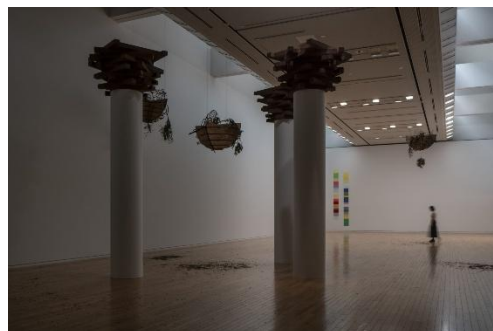
※9 月 12 日（土）、13 日（日）は 9 時開館

※最終入館は閉館時間の 30 分前まで

公式サイト: <https://www.mori.art.museum/>

東京オペラシティアートギャラリー「ほぼ空：青木淳 + リチャード・タトル」入場パス

美術家のリチャード・タトルと、建築家の青木淳の二人展。タトルにとって美術作品とは“光”であり、ある瞬間に捉えた真実、美しさ、充足感を他者と分かち合う媒体だといいます。青木にとって建築とは“空気”であり、人それぞれが持つ異なる価値観や速度を許容する自由な空間をつくることだといいます。タトルの美術作品と青木の建築には、互いの領域を軽やかに超えていく親和性があります。光と空気——世界を満たす



撮影：ToLoLo studio

要素に喩えられる両者のコラボレーションは、互いに融合し、またそれぞれとしてあり、開放的かつ愉快的空間を作り出すでしょう。本展は、東京オペラシティアートギャラリーの空間の潜在力を、美術と建築の双方向から別様に引き出すことを試みます。

※本チケットで入場可能な日時：9月10日（木）-13日（日）11時～19時

公式サイト <https://www.operacity.jp/ag/>

ポーラ美術館「モネ没後100年・開館25周年記念 あたらしい目—モネと21世紀のアート」招待券

モネ没後100年、そしてポーラ美術館開館25周年を記念する展覧会。同館が誇るアジア最大のモネの油彩画コレクション19点を一挙公開します。国内外18組の現代作家によるまなざしとの対話を通じて、モネが切り拓いたラディカルな美のヴィジョンを、100年後の「今」から問い直します。展示室を飛び出し、ロビーから美術館を囲む森の遊歩道までを舞台にした大規模な展開も見どころです。



中谷芙二子《霧のプロムナード 仙石原》霧の彫刻

#47721、2026年、展示風景：「あたらしい目—モネと21世紀のアート」ポーラ美術館、2026年、撮影：中川周

※本チケットで入場可能な日時：会期に合わせて2027年4月7日（水）まで

公式サイト: <https://www.polamuseum.or.jp/>

麻布台ヒルズギャラリー「RYUICHI SAKAMOTO + SHIRO TAKATANI AMBIENT KYOTO - TOKYO」招待券

坂本龍一のアルバム『async』を、高谷史郎の映像とZAKの立体音響で構成したインスタレーション「async - immersion」。〈AMBIENT KYOTO 2023〉で大きな反響を呼んだ本作を、東京で再構築。観るだけではない、聴くだけでもない。楽曲、映像、音響、空間、そしてあなたがひとつになる、一度限りの没入体験に誘い込みます。



※本チケットで入場可能な日時：2026年9月18日（金）まで

平日 10:00 - 19:00 土日祝 10:00 - 20:00

※9月11日（金）のみ 18:00 閉館

※入場は閉館 30 分前まで

公式サイト <https://ambientkyoto.com/>

招待客向けプレビューおよびヴェルニサージュは9月10日（木）に行われます。ヴェルニサージュチケット購入者特典の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

■金曜夜限定の特別割引チケット「Friday Evening Ticket」を販売開始

Tokyo Gendai では今回初めて、会期初日である9月11日（金）の開場時間を20時まで延長します。これに伴い、通常価格の40%割引となる特別チケット「Friday Evening Ticket」の販売も開始しました。本チケットでは9月11日（金）16時から20時まで入場いただけ、金曜日の夜にゆっくりとアート鑑賞をお楽しみいただけます。

なお、金曜夜には一般来場者向けガイドツアーも実施。18:00 および 18:30 の2回が予定され、ガイドを務めるのはキュレーターや美術館などでアートナビゲーターを務めるアートプロフェッショナルです。各回先着 15 名限定のツアーでは、アートフェアの楽しみ方やギ

ギャラリーとのコミュニケーションの取り方、注目すべきアーティストなど様々な視点から会場をご案内し、アートフェアに初めて参加する方でも気軽にご参加いただけます。

■Tokyo Gendai 開催概要

開催日時: 2026 年 9 月 11 日 (金) - 13 日 (日)

*招待客向けプレビューおよびヴェルニサージュは 9 月 10 日 (木) に開催

開催場所: 横浜国際平和会議場 (パシフィコ横浜) 展示ホール C/D
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-1

販売チケット一覧:	一般	5,000 円
	ヴェルニサージュ	30,000 円
	Friday Evening Ticket	3,000 円
	大学生	1,500 円
	中高生/障がいのある方	1,000 円

チケット購入: [ArtSticker](#) と [イープラス](#) にてチケット販売中

ヴェルニサージュ (招待制特別内覧会 / 50 枚限定) 購入者限定特典:

9 月 10 日 (木) 17 - 20 時 ヴェルニサージュへのご入場

9 月 11 日 (金) - 9 月 13 日 (日) 一般会期中に何度でもご入場可能

9 月 11 日 (金) - 9 月 13 日 (日) 一般会期中に開場時優先入場

Perrier-Jouët のシャンパーニュ 1 杯サービス

Tokyo Gendai Art Pass 付き

(ソーホーハウス東京や都内で開催中の特定の展覧会の無料入館パス)

購入者限定特典に関する詳細は [こちら](#) をご覧ください。

*ヴェルニサージュチケットは、ArtSticker での販売のみとなります。

*ヴェルニサージュを除くすべてのチケットは、会期中 1 日限りでご入場いただけます。

*一般、ヴェルニサージュ、Friday Evening Ticket は、大人 1 人につき小学生以下 2 名まで無料です。必ずチケットをお持ちの保護者の方と一緒にご入場ください。

*学生チケットは学生証のご提示をお願いいたします。

*障がいのある方のチケットは、証明書をお持ちの方 1 名様に対してご同伴者 1 名様に限り、無料でご入場いただけます。証明書のご提示をお願いいたします。

*すべて税込価格で記載しております。

出展ギャラリーやプログラムの詳細については、[過去のプレスリリース](#)および Tokyo Gendai の [公式ウェブサイト](#) をご覧ください。

Tokyo Gendai について

Tokyo Gendai は、国際的に著名な現代アートギャラリーが一堂に会して、アート作品の展示・販売を行う世界レベルのフェアで、2023年7月に初開催されました。アート作品の販売だけでなく、日本と世界のアートシーンをつなぎ、ギャラリーやアーティスト、コレクターやオーディエンスといった幅広いアートコミュニティが集うプラットフォームとして、新たな視点やアイデアの共有を促進します。本フェアでは、ギャラリーによる展示だけでなく、特設の展覧会やアートトーク、インスタレーションといったパブリックプログラム、そして日本各地の美術館と連携したオープニングイベントやアーティストスタジオ訪問などの招待客向けプログラムも併せて開催され、多角的なアート体験を提供します。

Tokyo Gendai 公式サイト: <https://tokyogendai.com/ja/>

Tokyo Gendai 公式 X: <https://twitter.com/tokyogendai/>

Tokyo Gendai 公式 Facebook: <https://www.facebook.com/tokyogendai/>

Tokyo Gendai 公式Instagram: <http://instagram.com/tokyogendai/>

■ オフィシャル素材

https://dentsuprc.jp/vernissage_ticket

※Password: TokyoGendai2026

※画像を使用する際、フォルダ内のクレジット一覧に記載されているクレジットをご表記ください。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

Tokyo Gendai 広報事務局 E メール: press@tokyogendai.com